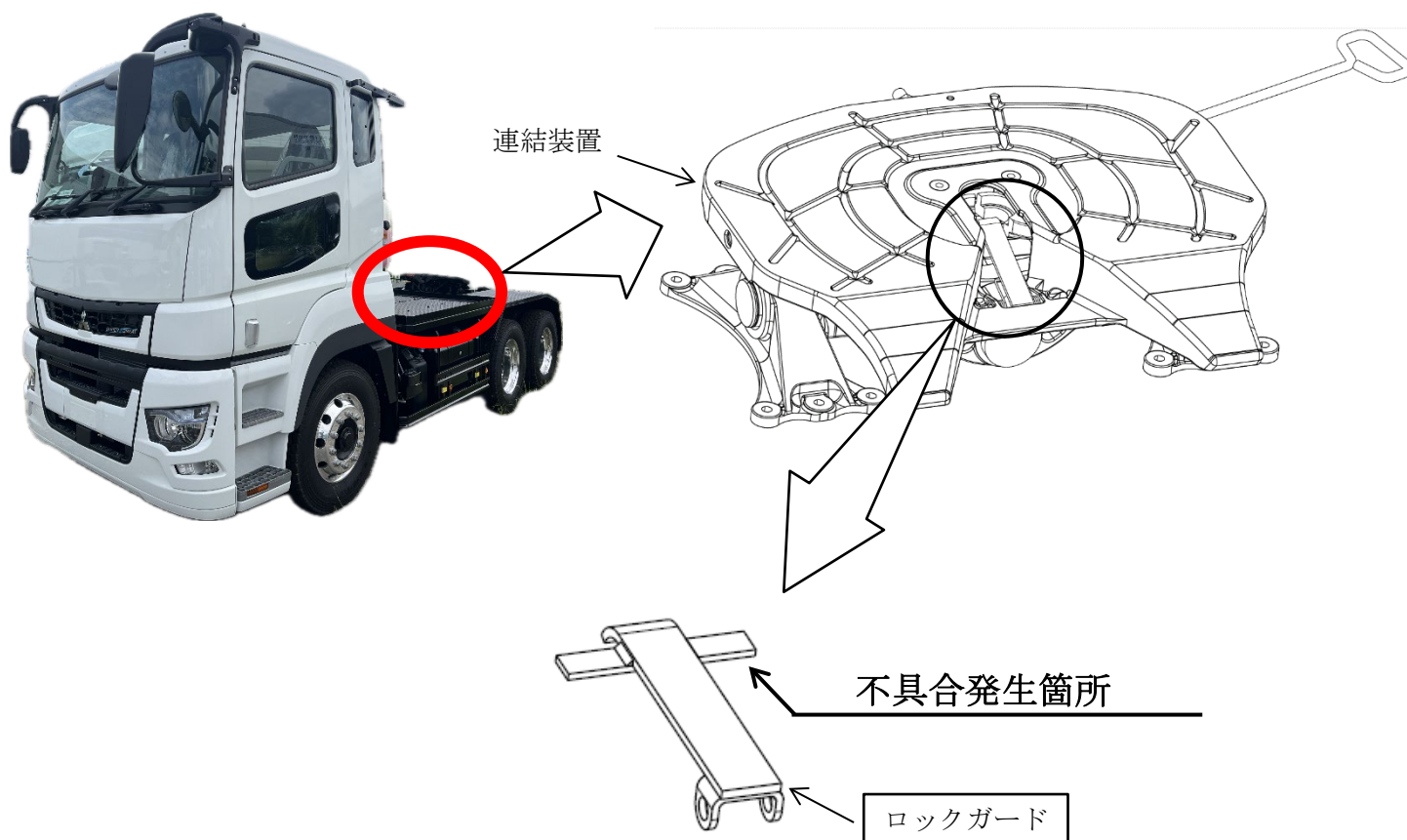


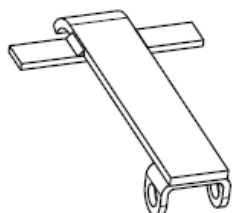
改善箇所説明図



注： は交換する部品を示す。

大型トラクタ用連結装置において、誤連結を防止するロックガードの形状が不適切なため、トラクタとトレーラの高さがあっていない状態で連結操作をおこなうと、ロックガードが正しく作動せず誤連結状態となるとともに、車両のメータ内に連結完了を示すカプラロックのランプが点灯することがある。そのため、目視による連結状態の確認をしないまま使用を続けると走行中にトラクタとトレーラが分離するおそれがある。

改善前



改善後



改善の内容：

全数、ロックガードを対策品に交換する。